令和5年11月24日

令和5年 第11回

東大和市教育委員会定例会会議録

東大和市教育委員会

令和5年第11回東大和市教育委員会定例会会議録

1. 日 時 令和5年11月24日（金曜日）午後2時00分～午後2時33分

2. 場 所 東大和市役所会議棟第6・第7会議室

3. 出席委員 1番 岡田博史（教育長）

2番 岩田圭子

3番 藤宮志津子

4番 内野裕子

5番 鈴木一徳

4. 欠席委員 なし

5. 説明職員

教育部長 小 俣 学 教育総務課長 斎藤謙二郎

学校施設更新
等担当課長 中 橋 健 新校開設
担当課長 大野祐司

指導担当課長
（統括指導
主 事 ） 菅野恭子 青少年課長 石川博隆

生涯学習課長 岩野秀夫 中央公民館長 伊藤 智

中央図書館長 浴 靖子

6. 書 記

庶務係長 長瀬由美子 主 事 浅井亮介

○議事日程

第 1 会議録署名委員の指名

第 2 教育長諸務報告

第 3 その他報告事項 (1) 東大和市総合教育会議運営要綱

(2) 令和5年度東大和市米粉パンを使用した食育支援事業助成金交付要綱(案)について

(3) 東大和市立学校におけるハラスメントの防止に関する要綱(案)について

(4) 東大和市立学校衛生運営委員会設置要綱(案)について

◎開会の辞

○岡田教育長 それでは、時間になりました。ただいまから令和5年第11回東大和
市教育委員会定例会を開催いたします。

◎日程第1 会議録署名委員の指名

○岡田教育長 日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、鈴木委員にお願いします。

○鈴木委員 はい、承知しました。

◎日程第2 教育長諸務報告

○岡田教育長 日程第2、教育長諸務報告を行います。

資料をご覧ください。

10月21日、土曜日、第五・第十小学校運動会を観覧いたしました。また、東大和市民文化祭和太鼓演奏会を観覧いたしました。市民文化祭の和太鼓演奏会におきましては、第九小学校の和太鼓クラブもそこで演奏しておりまして、力強い演奏をされていました。

10月22日、日曜日、東大和市民体育大会柔道大会を観覧いたしました。また、東大和市民文化祭日本舞踊連盟発表会及び市民コンサートを観覧いたしました。

10月23日、月曜日、第二中学校で行われましたスケアード・ストレートを観覧いたしました。スケアード・ストレートというのは、スタントマンに来ていただいて、実際の交通事故を校庭で再現して、全生徒がそのスタントマンの事故の再現を見て、交通事故を起こさない、また被害に遭わないようにするという学びを実体験するというものでございます。生徒は最後に、自分たちは自転車に乗るときなども気をつけるように宣言をされていました。

同じく23日、月曜日、東大和市民文化祭花道展、ネット時代のまちおこし、市民がつくるデジタル郷土史ミュージアム、盆栽展、ボタニカルアート展、こちらを観覧いたしました。

10月24日、火曜日、校長会役員会に出席をいたしました。

10月26日、木曜日、市民文化祭陶芸展及び書道展を観覧いたしました。

10月27日、金曜日、市民文化祭フォークダンスを観覧いたしました。また、教育委員会定例会に出席をいたしました。

10月28日、土曜日、第一小学校運動会を観覧いたしました。

10月29日、日曜日、市民文化祭民謡連盟秋季大会を観覧いたしました。また、東大和市民文化祭市民音楽祭を観覧いたしました。

10月31日、火曜日、校長会に出席をいたしました。同日午後、東京都市町村教育委員会連合会第2ブロック研修会に出席をいたしました。こちらの研修会につきましては、くにたち未来共創拠点矢川プラスという施設がございまして、そちらで「学力向上施策はなぜ不登校児童・生徒を増やすのか」という演題で講師の先生に講演をしていただきまして、様々学ばせていただきました。その中で子どもたちは安心感があるから自ら学ぶようになるというお話がございまして、求められる学校改革の方向性として、学校の中に子どもたちが安全に過ごせる環境をつくり安心感を持たせることがとても大事なことであると感じました。同時に学校で働く教職員にも安心して働ける環境をつくっていくことも同様に大事なことであると感じました。

11月1日、水曜日、第七小学校を訪問いたしました。また、東大和市民文化祭菊花展を観覧いたしました。

11月2日、木曜日、教育委員懇談会に出席をいたしました。

11月3日、金曜日、第八小学校運動会を観覧いたしました。また、東大和市民文化祭バレエ&ダンス秋の祭典を観覧いたしました。そして、この日で東大和市民文化祭が閉会となりましたので、東大和市民文化祭閉会式に出席をいたしました。

11月4日、土曜日、第54回東やまと産業まつり開会式に出席をいたしました。こちらにも宝船のところで第九小学校の和太鼓が演奏をされていました。

11月5日、日曜日、オータムフェスティバルを観覧いたしました。また、子ども・若者育成支援強調月間キャンペーンに出席をいたしました。また、第54回東やまと産業まつり閉会式に出席をいたしました。

11月7日、火曜日、医師会との医療検討会に出席をいたしました。こちらでは、脊柱側弯検査のモアレ撮影のことなどが話題となりました。

11月8日、水曜日、東京都市教育長会に出席をいたしました。

11月9日、木曜日、給食試食会、第二中学校で行われました。市長、副市長と

共に給食を試食してまいりました。

11月10日、金曜日、大田区立田園調布小学校研究発表会に出席をいたしました。また、夕方からは校長研修会に出席をいたしました。この校長研修会は自主的な研修会ではございますが、市内の校長先生、そして副校長先生の多数が出席をして、埼玉の戸田市のコミュニティ・スクールディレクターでもあります福田晴一先生を講師にお招きいたしまして、今後本市においても期待されるコミュニティ・スクールを充実、発展させていくためにどのようなことが大事なことであるのかというお話をしていただきました。一朝一夕にすばらしいコミュニティ・スクールが出来上がるということではなく、やはり一步一步信頼関係を築き上げながらコミュニティ・スクールをつくっていくことが大事であるというお話をいただきました。

11月11日、土曜日、二つ池かいぼりを観覧いたしました。また、「出張！なんでも鑑定団 in 東大和」の公開収録に出席をいたしました。

11月12日、日曜日、第46回東大和市福祉祭に出席をいたしました。こちらの福祉祭では標語がございまして、「大切にしよう あなたのよさ わたしのよさ」という標語がございまして、この標語は市内の小学生がつくった標語で、最優秀賞に輝いておりますけれども、こちらの標語がとてもすてきだと感じました。「大切にしよう あなたのよさ わたしのよさ」ということについて、私たち大人も含めて、子どもたちの人権であるとか、関わる方々を大切にするとか、それぞれが違うことが当たり前というようなそういう視点も含めて、これから意識しながら生活していきたいと感じました。また、福祉祭の開会式の際に、福祉標語のみならず、薬物乱用防止のポスターや標語の表彰式も行われました。現在、庁舎の1階に薬物乱用防止のポスターが掲示されております。

続きまして、少年軟式野球大会閉会式に出席をいたしました。

11月15日、水曜日、創立40周年記念ゲートボール大会に出席をいたしました。また、東京都市町村教育委員会連合会第3ブロック研修会に出席をいたしました。こちらの研修会は、教育委員の皆さまと一緒に参加をいたしまして、西東京市の下野谷遺跡という遺跡を復元したのを見学しましたけれども、竪穴式住居もあり、結構新しく造られて整備された遺跡でございまして、近くにこのような遺跡があるというのは初めて知ったところで、子どもたちにも見学させたいと感じました。ぜひまた行けるチャンスがあれば、学校のほうにも紹介をしていきたいと

思いました。

11月17日、金曜日、東大和市立小学校連合音楽会に出席をいたしました。小学校5年生が演奏しておりましたが、大変すてきな演奏であったと思いました。

続きまして、東京都教育委員会体育健康教育推進校研究発表会に出席をいたしました。第四中学校で行われましたが、腕にウェアラブルウォッチという時計のようなものをつけると、自身の脈拍などが表示されるようになっておりまして、長距離走を自分のペースで走っていくと心拍数が表示されて、その心拍数をある程度高めていくと自身の体力も高まっていくという、そのようなデジタルも活用しながら体育の授業を行っておりました。

続きまして、東大和市PTA連合会との懇談会に出席をいたしました。この懇談会のテーマにおきましては、不登校児童・生徒への支援のことについて、PTA連合協議会の皆さまと話し合いをすることができました。

以上で、教育長の諸務報告を終わりました。

ただいまの報告につきまして、ご質疑等ございましたらご発言をお願いいたします。

秋はたくさんの行事があり、感想は、子どもたちがあらゆるところで活躍しているということを感じた秋でした。さらに子どもたちだけではなくて、市民の皆さまの技能といいましょうか、すてきなものをお持ちであるということを非常に感じた秋でございました。教育委員の皆さまもたくさん様々な行事等に参加していただきまして、本当にありがとうございます。

いかがでしょうか、ご質問等は、ございますか。

藤宮委員。

○藤宮委員 教育長の働き方改革は大丈夫ですか。

○岡田教育長 大丈夫です。土曜日、日曜日にいろいろな行事が開催されていることが多いですけれども、土曜日、日曜日にこのように様々な行事に顔を出して参加することで、実は私の学びになっておりますし、一番感じているのは、人とつながれるということが一番の収穫でございまして、私にとってうれしいことであると感じています。お仕事というより割と楽しく参加をさせていただいているというのが本音でございまして、そこからつながりもさらに広がっていきますし、少しずつコメントをさせていただきましたが、自分の学びになり、次にどう生かしていこうかという考えにも至っていきますので、充実した秋、土日を過ごさせ

ていただきました。ありがとうございます。

岩田委員、お願いします。

○**岩田委員** 私も連合音楽会に午前、午後と出席をさせていただきましたけれども、子どもたちが何年かぶりにみんなの前で発表するというそのわくわく感や緊張感などの様々な感情が伝わってきました、やはりこういう場は子どもたちにとって必要な場であると改めて感じた1日でした。運動会なども、本当に先生たちが一生懸命に保護者などの皆さんにもしっかりと見せようとしている様子がよく分かり、様々な行事を見させていただいて、教育長と同じようにうれしく感じました。ありがとうございます。

○**岡田教育長** ありがとうございます。

そのほかいかがでしょうか。

どうぞ、藤宮委員。

○**藤宮委員** 遺跡を見学させていただきました、とても良かったので、様々な方に宣伝をたくさんしているんですけども、個人的に行っても大丈夫ですか。

○**岡田教育長** 個人的には問題ないと思われま。公園のようになっているかと思えますので、市民だけではなくて、他の地域の市民も入って見学することは可能であると思われま。ただ、例えばバスで行くような団体の場合には、一言お話をしたほうがよいのではと思われまが、住居跡などを見る分には、特段入場のことについての規制については看板もありませんし、出入口についても公園のようになっておりましたので、大丈夫であると思われま。

よろしいですか。

(発言する者なし)

○**岡田教育長** それでは、教育長諸務報告を終わります。

◎日程第3 その他報告事項

○**岡田教育長** 日程第3、その他報告事項を行います。

報告事項(1) 東大和市総合教育会議運営要綱について、本件の報告をお願いいたします。

斎藤教育総務課長、お願いします。

○**斎藤教育総務課長** それでは、資料その他報告(1)をご覧ください。

こちら、東大和市総合教育会議運営要綱となっております、会議の趣旨、構

成、その他会議等に関することの定めがございます。

1枚おめくりください。

こちらの2枚目の下のほう、第16条、こちらの部分に以前に組織改正が行われた部分について改正が行われていなかったことから、改正をさせていただいたものになります。従前は「学校教育部学校教育課」となっておりましたので、「学校教育課」が「教育総務課」に、その後、別の機会で「学校教育部」が「教育部」に変わっておりますので、その旨変更させていただいたものでございます。

一番下の附則でございますが、この要綱は令和5年11月15日から施行するとさせていただきます。

この総合教育会議につきましては、教育委員会の事務ではなくて、市の事務という形になっておりまして、教育委員会は補助執行という形で、市の事務でありますけれども、教育委員会が行うということになっていることから、こちらの教育委員会で決めるのではなく、市長の決裁により変更を行ったものでございます。

説明は以上になります。よろしくお願ひいたします。

○岡田教育長 報告が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

藤宮委員。

○藤宮委員 第3条の「協議する必要があると思料するときは」というこの言葉は、どのような意味でしょうか。

○岡田教育長 斎藤教育総務課長。

○斎藤教育総務課長 協議する必要があると判断できる時はというように捉えていただければよろしいかと思ひます。

以上でございます。

○藤宮委員 はい、ありがとうございます。

○岡田教育長 ほかにご質疑ございますでしょうか。よろしいですか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 課の名前が変更に伴い改正するということでございます。よろしくお願ひいたします。

では、質疑を終了いたします。

報告事項(2) 令和5年度東大和市米粉パンを使用した食育支援事業助成金交付要綱(案)について、本件の報告をお願いいたします。

齋藤教育総務課長。

○齋藤教育総務課長 それでは、お手元の資料その他報告（２）をご覧ください。

令和５年度東大和市米粉パンを使用した食育支援事業助成金交付要綱の案でございます。こちらにつきましては、令和５年９月、前回の市議会定例会におきまして補正予算を計上して実施をするものでございます。国が示す学校給食における国産食材の使用を増加させるという事業の一端を担い、国産のお米を原料とした米粉パン、これを学校給食で提供をいたします。その際に、普通の小麦粉のパンと米粉パンでは差額がございますので、その差額分につきましては、東京都と給食会を通じて市に支給がされまして、各学校へその差額を交付するという形のものになってございます。

内容につきましては、以上でございます。

○岡田教育長 報告が終わりました。

ご質疑がございましたら、ご発言をお願いいたします。

藤宮委員。

○藤宮委員 カロリー計算上は全く支障はないでしょうか。

○岡田教育長 齋藤教育総務課長。

○齋藤教育総務課長 こちらの米粉パンですが、実は私も試食はさせていただきました。実際のパンとの比較をいたしますと、非常にもっちりとしたお餅のような感じで、カロリー計算につきましては全体でさほど変わらないという形になっておりますので、大体給食で提供するのに小学校だと650キロカロリーが１食分ですけれども、その650キロカロリーちょうどにするのはやはり難しいので、基本としては10%前後のカロリーの増減を可としておりますが、その幅には収まっているところでございます。

以上でございます。

○岡田教育長 鈴木委員。

○鈴木委員 回数としてはどのくらいの回数で出されるのでしょうか。

○岡田教育長 齋藤教育総務課長。

○齋藤教育総務課長 回数につきましては、国からの補助が１回のみという形になっておりますので、今１回で予定をしております。日程につきましては、12月の11、12、13の月、火、水で各コース１回ずつの予定でございます。

また一緒にお話し申し上げますと、内容につきましては、コッペパンの米粉パ

ンを購入して、砂糖揚げパンという形で提供する予定でございます。

以上でございます。

○鈴木委員 ありがとうございます。

○岡田教育長 ほかはよろしいでしょうか。

内野委員。

○内野委員 私が理解不足のところがありましたら申し訳ありませんが、この助成金は校長先生が人数分を申請して、それが個々の各家庭に返されるということですか。

○岡田教育長 斎藤教育総務課長。

○斎藤教育総務課長 学校給食費の仕組みですけれども、学校給食は、各学校長が提供するという形になっております。各学校では学校長が管轄する口座を1校1口座持っていて、学校ごとに子どもたちの給食費が集まるようになっていきます。その給食費を教育センターにお送りいただいて、給食の食材を購入しているのが今の流れになっています。そういったことから、米粉パンの差額分については、15校の人数によって金額が違いますので、学校長から申請いただいて、その配当された金額については、給食センターのほうに食材購入として持っていくという流れになってございます。

○岡田教育長 小俣教育部長。

○小俣教育部長 1人幾らくらいになりますか。

○岡田教育長 斎藤教育総務課長、お願いします。

○斎藤教育総務課長 パンの大きさによって若干違いますが、30グラム、40グラム、50グラム、60グラムとある中で、差額はそれぞれ、17.55円、20.05円、22.55円、25.04円でして、1食当たり米粉パンが20円前後高くなります。その差額について国から補助が出るという形になってございます。

以上でございます。

○内野委員 分かりました。ありがとうございます。

○岡田教育長 藤宮委員、どうぞ。

○藤宮委員 今後、国の方針では、校長の管轄で給食費を集めるのではなく、市役所などが全て扱うことにしようとしていますというプリントを最近頂きましたが、東大和市はどのようになりますか。

○岡田教育長 斎藤教育総務課長、そのあたりをお願いいたします。

○齋藤教育総務課長 現在、東大和市では、私会計で扱っておりまして、委員がおっしゃるとおり、国が公の会計にすることを推奨しています。もともとの理由は、教員の働き方改革というところに通じまして、学校の教員が給食費の徴収をするというのは、それは先生の仕事ではないでしょうということから、そういったことを解消するために一般会計へ入れて、市の職員がその管理をして、徴収なども含めて管理運営をなささいというものが元になります。ただ、東大和市の場合は、私会計ではありますけれども、給食センターの職員が未納の対応であったりというものを全て管理しているところですので、東大和市の学校の先生については、あまり影響はないところでございます。

一つ追加で訂正をさせていただきたいのですが、米粉パンについては国の補助金としてお話をさせていただきましたが、国ではなく東京都の補助金で、国が東京都に対して基金を設けて、それを東京都が米粉パンに使用するという形で各自治体に補助をしています。国からの国産食材を使いましょうという政策が元でございまして。失礼しました。

○岡田教育長 ほかにはいかがですか。よろしいですか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 それでは、質疑を終了いたします。

続きまして、報告事項(3)東大和市立学校におけるハラスメントの防止に関する要綱(案)について、本件の報告をお願いいたします。

菅野指導担当課長。

○菅野指導担当課長 本来であれば、教育部参事がご説明をするところですが、本日は参事が欠席でありますので、私からご説明をいたします。

私からは、東大和市立学校におけるハラスメントの防止に関する要綱(案)についてご説明をいたします。

資料その他報告(3)をご覧ください。

本件につきましては2点ございます。

まず1点目ですが、1ページ及び2ページにある網かけ部分をご覧ください。本来であれば、令和3年度に組織改正を行った際に該当する部や職の名称を変更するところでありましたが、修正されていなかったということから、今回修正の報告をいたします。「学校教育部」を「教育部」、そして「学校教育部長」を「教育部長」といたします。

2点目につきましては、1ページ目の要綱名の（案）がついているところと、そして3ページにあります施行日についてであります。

今回ご承認いただいた後、改めて起案をいたします。決裁が通りましたら、1ページ目の要綱名の（案）が取れ、施行日が明記される流れとなります。

説明は以上です。よろしくお願いいたします。

○岡田教育長 報告が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

ほぼ組織が変更になったというところでの修正という形になるかと思えます。よろしいでしょうか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 では、質疑を終了いたします。

続きまして、報告事項（4）東大和市立学校衛生運営委員会設置要綱（案）について、本件の報告をお願いいたします。

菅野指導担当課長。

○菅野指導担当課長 本件につきましても、本日は私からご説明をいたします。

東大和市立学校衛生運営委員会設置要綱（案）についてご説明をいたしますので、資料その他報告（4）をご覧ください。

本件につきましても2点ございます。

まず1点目ではありますが、1ページ及び2ページにある網かけ部分になります。これも先ほどと同じ理由でございまして、組織改正を行った際に本来は該当する名称を変更するところでありましたが、修正されていなかったということで、今回修正の報告をいたします。「学校教育部長」を「教育部長」といたします。

2点目ではありますが、1ページ目の要綱名の（案）がついているところと、そして施行日についてではありますが、今回ご承認いただきましたらば、改めて起案をいたします。決裁が通りましたら、1ページ目の要綱名の（案）が取れ、施行日が明記される流れとなります。

以上になります。よろしくお願いいたします。

○岡田教育長 報告が終わりました。

ご質疑はいかがでしょうか。よろしいですか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 それでは、質疑を終了いたします。

◎閉会の辞

○岡田教育長 それでは、以上をもちまして、本日予定しておりました議事日程は全て終了となりました。

これをもちまして令和5年第11回東大和市教育委員会定例会を閉会いたします。
お疲れさまでございました。

午後 2時33分閉会

以上の会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため、ここに署名する。

東大和市教育委員会教育長

会 議 録 署 名 委 員